

令和5年6月27日

報道機関 御中

深谷市長 小島 進

## 地産地消で地域公共交通の自動運転技術導入を推進 『深谷自動運転実装コンソーシアム』の連携協定を締結

深谷市(市長:小島 進)、埼玉工業大学(本部:埼玉県深谷市、学長:内山 俊一)、A-Drive 株式会社(本社:神奈川県横浜市、代表取締役社長:岡部 定勝)、アイサンテクノロジー株式会社(本社:愛知県名古屋市の、代表取締役社長:加藤 淳)、損害保険ジャパン株式会社(本社:東京都新宿区、代表取締役社長:白川 儀一)、KDDI 株式会社(本社:東京都千代田区、代表取締役社長 CEO:高橋 誠)、株式会社ティアフォー(本社:愛知県名古屋市の、代表取締役社長:加藤 真平)、深谷観光バス株式会社(本社:埼玉県深谷市、代表取締役:高田 勇三)は、『深谷自動運転実装コンソーシアム』の連携協定を、令和5年6月27日に締結しました。

本コンソーシアムは、深谷市における地域公共交通の自動運転技術の導入、推進に向けて、協定各者が相互に連携して自動運転技術の発展と社会実装に取り組むことを目的として活動していきます。

### 『深谷自動運転実装コンソーシアム』連携事業者



▲連携協定を締結した連携事業者の代表者

深谷市は、これまで埼玉工業大学の自動運転技術の積極的な開発に協力してきました。この経験を活かして、産学官連携と地域共創において直面する地域交通の課題の解決に向けて、地産地消による新たなモビリティの創出を目指します。また、自動運転レベル4の解禁への対応も視野に入れた、先進的な自動運転技術の導入を目指します。



### ●主な連携内容

今後、協定各者は、それぞれの特徴を活かして連携し、地域の課題を解決し、持続可能な公共交通の実現に向けて協力していきます。

- (1) 自動運転技術に関連した社会ニーズの掘り起こしに資する事
- (2) 社会ニーズに即した自動運転技術の開発及び環境整備に資する事
- (3) 次世代モビリティサービスとしての自動運転技術の社会実装に向けた検討に資する事
- (4) 自動運転技術による関連産業の振興に資する事
- (5) その他、目的を達成するために必要な取組みに資する事

▲連携協定を締結した連携事業者の代表者と研究に取り組む埼玉工業大学渡部大志教授

### ●深谷市 小島進市長のコメント

深谷市では、市内公共交通における運転手不足や運転手の高齢化といった問題が大変深刻化しており、将来的な公共交通の維持・確保が重要な課題であると考えております。そのような中で、地元大学である埼玉工業大学様よりお声掛けいただき、自動運転分野の専門技術を有する7つの事業者の皆様とコンソーシアムを結成し、『産学官連携』で地域公共交通への自動運転技術の導入を目指す取組みを推進することといたしました。

コンソーシアムの皆様と連携し、市内公共交通における『地産地消』の自動運転技術導入を目指すことで、今後の高齢化の進行や人口減少社会にしっかりと対応した、持続可能な公共交通の実現に向けて取り組んでまいります。

### ●参考情報

- ・埼玉工業大学 <https://www.sit.ac.jp/>
- ・A-Drive 株式会社 <https://a-drive.jp/>
- ・アイサンテクノロジー株式会社 <https://www.aisantec.co.jp/>
- ・損害保険ジャパン株式会社 <https://www.sompo-japan.co.jp/>
- ・KDDI 株式会社 <https://www.kddi.com/>
- ・株式会社ティアフォー <https://tier4.jp/>
- ・深谷観光バス株式会社 <https://www.fukayakanko.com/>
- ・深谷市 <https://www.city.fukaya.saitama.jp/>

### 問い合わせ先

- 深谷市役所 都市整備部 都市計画課 市街地整備係 荒谷、飯野、真下  
電話:048-574-6654(直通) E-mail: [toshi@city.fukaya.saitama.jp](mailto:toshi@city.fukaya.saitama.jp)
- 埼玉工業大学 法人本部 広報担当 神山  
電話:048-585-6805(直通) E-mail: [kamiyama@sit.ac.jp](mailto:kamiyama@sit.ac.jp)